

## 令和2年度

### 「ふれあい地域懇談会」に係る議題について

#### < 腰越地域 >

内容	
地域の懸案事項に関する報告	<ul style="list-style-type: none"><li>① 腰越なごやかセンターへの交通手段について</li><li>② がけ地対策について</li><li>③ 行政センターの機能について</li><li>④ 腰越なごやかセンター周辺道路整備について</li></ul>
本年度の地域の議題に関する回答	<ul style="list-style-type: none"><li>① 腰越なごやかセンター裏の緑地を津町内会館建設用地として借用したい</li><li>② 鎌倉市のホームページ内にリンクした、各自治会町内会と鎌倉市が情報発信、情報共有できるSNS、ホームページの開設を求めます。</li></ul>



## 地域の懸案事項に関する報告

腰越-R2-1	腰越なごやかセンターへの交通手段について
腰越-R2-2	がけ地対策について
腰越-R2-3	行政センターの機能について
腰越-R2-4	腰越なごやかセンター周辺道路整備について

令和2年度ふれあい地域懇談会（第2部） 進捗状況報告書

番 号	腰越-R2-1
テ ー マ	腰越なごやかセンターへの交通手段について
概 要	デイサービスの車両の活用等について
担 当 部 課	健康福祉部 高齢者いきいき課

議題に対する回答等

高齢者の外出支援策としては、社会福祉法人等が所有している施設利用者や職員の送迎用車両を活用した、地域貢献送迎バスモデル事業を、令和元年(2019年)4月から実施しているところです。

現在、鎌倉プライエムきしろが、施設のある関谷から大船駅西口に行く途中で玉縄すこやかセンターに寄っていただく送迎サービスを、稲村ガ崎きしろが買い物支援として、七里ガ浜東にあるスーパーに買い物に来た高齢者を自宅まで送っていただくサービスを、また、令和元年(2019年)12月から、ふれあいの泉が買い物支援として大船にあるスーパーに買い物に来た高齢者を自宅まで送っていただくサービスを実施しているところです。

腰越なごやかセンターへの交通手段としては、指定管理者による送迎を一部地域で実施しているところですが、令和元年度(2019年度)利用実績は2人であることから、送迎車の活用方法については、今後も指定管理者と協議していきます。

令和元年(2019年)には、腰越地域にある社会福祉法人にも既に協力依頼を行いましたが、実施に至っていないため、今後も腰越なごやかセンターへの交通手段としての活用等も併せて、引き続き協力依頼を行ってまいります。

添付資料

令和2年度ふれあい地域懇談会（第2部） 進捗状況報告書

番 号	腰越-R2-2
テ ー マ	がけ地対策について
概 要	<p>1 浜上山の崖について</p> <p>(1) 通路西側の私有地の崖の防災工事等について</p> <p>(2) 通路東側の市有地を含む崖の対策工事等の進捗状況について</p> <p>2 諏訪ヶ谷の崖について</p> <p>(1) 進捗状況について</p>
担 当 部 課	<p>防災安全部 総合防災課</p> <p>行政経営部 公的不動産活用課</p>

議題に対する回答等	
<p>1 - (1) 浜上山の通路西側の私有地の崖の防災工事について 地権者が関係者と協議・調整を行っていると聞いています。 現時点で、「既成宅地等防災工事資金助成制度」への申請はなされていませんが、制度を活用できるよう折に触れ助言を行っているところです。（総合防災課）</p> <p>1 - (2) 通路東側の市有地を含む崖の対策工事等の進捗状況について 令和元年(2019年)に台風や大雨の影響により再び落石が発生したことから、現状のまま放置しておくとな人的な被害が及ぶ危険性があり、緊急に対応が必要と判断されたことや、境界は未確定であるものの、現況と公図の位置関係から施工はおおむね市有地の範囲内に収められるとの判断に基づき、市が対策工事を行うこととしました。 施工の一部が国・県の所有地に及ぶ可能性について両者の了解を得、金属製のネットをアンカーで留める方法により落石防止対策工事を行い、令和2年(2020年)1月に工事が完了しました。（公的不動産活用課）</p> <p>2 - (1) 進捗状況について 当該地の地権者が「既存ネットでは、崩落土の流出を止められないので、新たな工種で作り直したい」ということをお考えでしたら、総合防災課で実施している「既成宅地等防災工事資金助成制度」が活用できる可能性があります。 令和2年(2020年)7月時点では、地権者から相談をいただいておりません。相談があった場合には、当該助成制度の説明も含め、対応していきたいと考えています。（総合防災課）</p>	
添付資料	

令和2年度ふれあい地域懇談会（第2部） 進捗状況報告書

番 号	腰越-R2-3
テ ー マ	行政センターの機能について
概 要	支所の窓口機能や行政センターの統廃合の予定について
担 当 部 課	行政経営部 行政経営課 公的不動産活用課

議題に対する回答等

支所の窓口機能のうち、住民異動届の受付等各種届出、住民票等の証明発行、市税等収納業務に関しては、本庁舎窓口への集約及び代替手法の確保について、それぞれの対応策の検討を慎重に進めてきました。

このうち収納業務については、金融機関における口座振替や窓口払い、コンビニエンスストアによる収納代行等、様々な代替手法が普及していることから、令和3年(2021年)3月31日をもって支所窓口における取り扱いを終了する予定です。

届出及び証明発行については、引き続きICT技術の活用を中心とした代替手法の確保に取り組んだうえで、本庁舎窓口への集約を検討していきます。(行政経営課)

また、行政センターの統廃合については、『鎌倉市公共施設再編計画(平成27年3月策定)』に基づき、長期的計画(2026年～2053年対応)としては、地域活動の場や多世代が多目的に利用できる交流スペースとして、各地域で1校ずつの整備を検討している地域拠点校の整備の機会に合わせて複合化していく考えです。(公的不動産活用課)

添付資料

令和2年度ふれあい地域懇談会（第2部） 進捗状況報告書

番 号	腰越-R2-4
テ ー マ	腰越なごやかセンター周辺道路整備について
概 要	転落防止柵の設置等進捗状況について
担 当 部 課	都市整備部 道路課

議題に対する回答等

腰越なごやかセンター周辺における神戸川沿い道路の転落防止柵設置については、令和2年度(2020年度)に工事の実施を予定し予算化していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により全庁的に事務事業の見直しが行われ、令和3年度(2021年度)以降の実施に延期することとなりました。

添付資料



## 本年度の地域の議題に関する回答

腰越-R2-1	腰越なごやかセンター裏の緑地を津町内会館建設用地として借用したい
腰越-R2-2	鎌倉市のホームページ内にリンクした、各自治会町内会と鎌倉市が情報発信、情報共有できるSNS、ホームページの開設を求めます。

令和2年度ふれあい地域懇談会 第3部 回答票

番 号	腰越-R2-1
テーマ	腰越なごやかセンター裏の緑地を津町内会館建設用地として借用したい
内容詳細	津町内会は、令和5年度(2023年度)が町内会館新築等に伴う補助金交付の予定時期となっていて、建設工事の予定年度になっています。津町内会の地域の中で、建設候補地を様々あたりましたが、市の腰越なごやかセンター裏の緑地(地番 津西一丁目 882番及び隣接地)が立地的並びに財政的に最適な候補地であるとの結論に至りました。つきましては、当該用地を整備していただき、津町内会館建設用地として借用させていただければ幸いです。なお、当該用地のほかに緑地はまだ、十分に広く(津西一丁目 881番等)、将来はお年寄りや子供たちが屋外で過ごす憩いの場としての活用が可能ですので、こちらの整備もお願いできればと思います。
担当部課	行政経営部 公的不動産活用課

議題に対する回答等	
<p>当該センター用地を含む全体の土地については、緑の基本計画等を踏まえ、大部分を緑地として維持管理することとし、その内の前所有者の建物があった場所を含めた平ら地については、別途関連する部署において土地利用の検討をすることを前提に寄附を受けたもので、寄附後に検討を進めた結果、腰越なごやかセンターの整備となったところです。</p> <p>当該センター用地の後背地は、緑地として維持管理することを目的に寄附を受けていますが、地元住民から当該土地の一部をお年寄りや子供たちが屋外で過ごす憩いの場として活用できないかとの要望があったことから、調整を図っています。</p> <p>新たな町内会館建設用地として活用する場合、寄附本来の目的以外の活用となることから、引き続き緑地行政のあり方や寄附者の意向を踏まえ、会館建設の可能性を検討してまいります。</p>	
添付資料	

令和2年度ふれあい地域懇談会 第3部 回答票

番 号	腰越-R2-2
テーマ	鎌倉市のホームページ内にリンクした、各自治会町内会と鎌倉市が情報発信、情報共有できるSNS、ホームページの開設を求めます。
内容詳細	<p>一部の自治会・町内会ではホームページを立ち上げていますが、現状、多くの自治会・町内会単位で独自にホームページを立ち上げて、きめ細かく、リアルタイムに情報発信する手段はなく、開設に係る費用や管理に課題があります。そこで鎌倉市のホームページ内にリンクした、各自治会・町内会が情報発信できるサイトやSNS、鎌倉市からの広報などの情報発信が共有できるホームページの開設を求めます。リアルな相互伝達手段として緊急時など大変有効ではないかと思えます。ぜひご検討をお願いします。</p> <p>(参考) 平塚市のホームページ内に、ちいき情報局として、各町内会・自治会などの地域団体が地域情報を発信するサイトがあります。</p>
担当部課	市民生活部 地域のつながり課

議題に対する回答等	
<p>コロナ禍において、IT化の重要性を改めて認識しており、今後も各地域において、ITを活用した情報発信は有効な手段であると考えています。</p> <p>インターネット上のサービスを活用し、情報共有を行うことで現役世代でも、自治会町内会の活動を知ることができ、活動がしやすくなったなどの事例もあります。</p> <p>こうしたことから、ITを活用した新たな情報発信や情報共有への取り組み、市ホームページの活用などについて、各地区の連合会で組織する「鎌倉市自治町内会総連合会」にも提起し、協議してまいります。あわせて、地域の活性化や災害時の伝達手段などにITが活用されるよう研修会などの開催も計画し、各自治会町内会の活性化に向けた支援に取り組んでまいります。</p>	
添付資料	